



利尻町立利尻中学校学校だより

愛郷立志



学校教育目標 『ふるさとを愛し未来を担う生徒の育成』

- ・主体的な学びの姿勢をもち
社会で生きて働く学力を身につける生徒(知)
- ・発信力をもち、積極的に人間関係を築く生徒(徳)
- ・高い目標をもち、自ら心身を鍛える生徒(体)

発行日者 令和6年2月2日
発行責任者 利尻中学校 倉 照彦

「誰かのおかげで日常生活ができること」 校長 倉 照彦

4日間の臨時休校は、校長としていろいろ考えました。タブレットを持ち帰らせるべきだったのか、先生方が学校に来られない状況でオンライン授業はやれるのか。困難な状況で4日間過ごす中、せめてもの思いで、利中HPに先生からの応援メッセージを載せました。月曜日に学校が再開し、生徒達が各家庭で元気に過ごせていた様子を聞き、普段通りにできるありがたさに感謝した次第です。

この大変さの中、働いてくれていた人のことを忘れてはいけません。除雪をはじめ、病院・消防・警察や役場、お店やガソリンスタンドなど、町のくらしを守る人は休めませんでした。また、お家の人が衣食住を守ってくれました…。

よく言われることですが、「当たり前のことが当たり前ではない。誰かのおかげで日常生活ができている」その意識を忘れないようにしてください。そして、お世話になっている大人がいたら、「いつもありがとう!」と感謝を伝えましょう。

もう1月が終わります。残り2ヶ月で進路実現と進級です。次に進むために気合いを入れ、元気に大事に過ごしましょう。



本物のサンバ（ブラジルの生活）

12月19日（火）の2、3校時の3年生音楽の授業で、沓形小学校の杉本先生によるブラジルやサンバについての授業が行われました。授業では、ブラジル文化についてクイズ形式で出題していただき、初めて見る様々な楽器を使いながら本場のサンバの演奏体験ができました。生徒たちも授業中は興味津々の眼差しで、杉本先生の海外での話を聞き、さまざまなブラジル文化を体験し、とっても充実感のある授業でした。お忙しい中、来ていただきました杉本先生に心より感謝申し上げます。



利中2月の行事予定

1	木	食育授業（3年）
2	金	小中交流（沓小：4時間授業）、PTA役員会
5	月	全学年学力テスト、一斉委員会
6	火	全校朝会、スキー授業（2年）
7	水	スキー授業（2年）
8	木	研修日（5時間授業）
11	日	建国記念の日
12	月	振替休日
13	火	学校運営協議会
14	水	職員会議（5時間授業）
15	木	職員会議（5時間授業）、私立高校入試A日程
16	金	参観日・懇談会 代表委員会
17	土	漢字検定、バドミントン稚内選手権
19	月	CRT検査（1、2年）、一斉委員会
20	火	スキー授業（1年）、私立高校入試B日程
22	木	スキー授業（1年）
23	金	天皇誕生日
26	月	スキー授業（1年）
29	木	テスト前学習会

利中生の活躍

宗谷美術展の結果が先日発表されました。今回は利尻中から15名の作品を出品し、以下の3名の生徒が各賞に選ばれました。

今回、利尻中からは7名が入賞しました。なお、出品した作品は全員入選しています。

特選 江刺家 杏さん
畠山 すずさん
準特選 近江 恭羽さん

また、北海道教育委員会と「北海道教育の日」道民運動推進協議会が共催する北海道教育の風景(わたし・ぼくの学校キラリ)の表彰者が、先日、発表されました。

本校から村井煌翔君が表彰を受けることが決まりました。

利中ホームページ ブログ「利中日記」を毎日更新しています。右のQRコードをスマホで読み取り、アクセスしてください。



学校評価アンケートにご協力ありがとうございました。

12月に、保護者の皆様に学校評価アンケートへのご協力をお願いいたしました。お忙しい中多くの方々にご協力いただき、ありがとうございました。集計結果が出ましたので、お知らせいたします。下に結果分析と改善点について掲載しました。次年度の教育課程編成に生かす上でも、保護者・生徒の皆様からいただきましたアンケート結果をもとに、検討させていただきました。また、コメントでいただきました激励や感謝の言葉はありがたく思いますし、学校をよくするためにお寄せいただきましたご意見につきましても、真摯に受け止め、今後の教育活動を見直していきます。

今年度、学校評価にご協力をいただきまして、ありがとうございました。

評価 A：そう思う/4p B：どちらかといえばそう思う/3p C：どちらかといえばそう思わない/2p D：そう思わない/1p

()は前期との比較です。

令和5年度 教育に関するアンケート(保護者用)

令和5年度 教育に関するアンケート(生徒用)

番号	質 問 内 容	評 価	番号	質 問 内 容	評 価
1	お子さんは、学校の授業が「わかりやすい」と言っている。	3.3 (-0.2)	1	国語の授業は、学習した内容がよくわかる。	3.8 (+0.1)
2	先生方は、生徒の学力や学習・生活の様子を正しく評価し、学習意欲を高めている。	3.2 (-0.3)	2	数学の授業は、学習した内容がよくわかる。	3.7 (+0.1)
3	学校は、ICTの活用など、学力向上に向けた取り組みを行い、その成果や改善策がよくわかる。	3.4 (+0.1)	3	理科の授業は、学習した内容がよくわかる。	3.5 (+0.1)
4	お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。	2.7 (-0.2)	4	社会の授業は、学習した内容がよくわかる。	3.5 (±0)
5	学校は、道徳教育などの取組を通じて、子どもたちに生き方についての考えを深めている。	3.3 (-0.2)	5	英語の授業は、学習した内容がよくわかる。	3.3 (-0.4)
6	学校は、体育祭や学校祭などの行事を通じて、子どもたちに主体性をもたせ成長できるよう取り組ませている。	3.5 (±0)	6	自分から進んで、授業・学習に取り組んでいる。	3.1 (+0.1)
7	学校は、総合的な学習の時間や体験的な学習を通じて、地域や進路学習の充実に努めている。	3.5 (-0.2)	7	仲間とともに学び合う学習を行っている。	3.6 (+0.1)
8	学校のさまざまな活動を通して、お子さまに責任感や協力が育まれている。	3.5 (-0.2)	8	学校は、ICTの活用など、学力向上に向けた授業の改善に取り組んでいる。	3.4 (-0.1)
9	先生方は、部活動を通じて体力作り・人間関係作りなど、子どもたちの心身の成長に努めている。	3.3 (-0.3)	9	家庭学習に毎日取り組んでいる。	2.3 (-0.6)
10	学校は、生徒が安心・安全に学校生活を送れるよう、教育環境の整備や美化に努めている。	3.6 (±0)	10	道徳の授業や行事などの取組を通じて、自ら考え話し合うことができた。	3.4 (±0)
11	学校は健康で安全な日常生活を送れるよう努めている。	3.7 (+0.1)	11	体育祭や学校祭などの行事を通じて、自分から役割を考えて取り組み、達成感が得られた。	3.7 (+0.3)
12	先生方は、子どもたちが安心して居場所にできる落ち着いた学級作りを進めている。	3.4 (-0.2)	12	総合的な学習の時間や体験的な学習を通じて、地域のことや自分の進路について考えることができた。	3.3 (-0.1)
13	学校は、学級や部活動で問題が発生した時、素早く対応している。	3.1 (-0.4)	13	学校のさまざまな活動を通して、責任感や協力が生まれた。	3.6 (+0.1)
14	教育活動全体を通じて、生徒の思いやりの心や自立心が育ってきている。	3.1 (-0.5)	14	先生方は、部活動を通しての心身の成長でできるような、運営を適切に行っている。	3.5 (±0)
15	学校は、家庭との面談や懇談会などの機会を通して、家庭との連携を深めている。	3.2 (-0.3)	15	学校の環境をよくしようと、清掃活動や整理整頓をきちんとしている。	3.6 (±0)
16	学校は、通信などで学校の教育活動や生徒の様子を家庭にわかりやすく知らせている。	3.5 (-0.1)	16	あなたは、健康で安全な日常生活を送れるよう気をつけている。	3.3 (+0.2)
17	学校は、地域と連携し、コミュニティスクール（地域全体で取り組む教育活動）の取組を進めている。	3.5 (-0.2)	17	先生方は、安心して居場所となる落ち着いた学級作りをしている。	3.4 (-0.1)
18	学校は、保護者・地域の方々の声や願いに応えようと努力している。	3.1 (-0.3)	18	先生方は、あなたが困っているとき、きちんと話を聞いたり、努力したことをほめてくれる。	3.4 (±0)
			19	あなたは、周囲のことを考えながら、さまざまな活動で自発的に行動することができる。	3.2 (+0.2)
			20	学校は地域や家庭と協力して、あなたの活動を応援してくれる。	3.4 (±0)
			21	学校は、おたよりで行事やみんなのようすを伝えてくれたり、機会を見て進路等いろいろな情報を提供してくれている。	3.7 (±0)

分析

保護者アンケートでは、全項目平均では3.3となっており、前回と比べて－0.3となっています。前回比より上がった項目では、健康面とICT教育に対する評価を得ています。一方で、心の面での安心・安全（問題発生時の対応や学級作り）や、保護者との関わり、子どもたちの心の成長での項目で評価を0.3以上落としています。また、家庭学習習慣（2.7）については、他の項目と比較すると低評価でした。この結果を踏まえつつ、授業改善や家庭学習の習慣化などの学習面や、子どもたちの心身の成長のサポートなどの手立てを講じていきます。また、生活指導面でも、保護者や地域の信頼や協力を得られるように、見直していきたいと思います。コメントとして、衛生面についてや、子どもたちへの主体性を持たせていないなどのご意見をいただきました。こちらの意見も真摯に受け止め、来年度の教育課程見直しの上で参考とさせていただきます。

生徒アンケートにおいては、全項目平均では3.4となっており、前回と同じ結果となりました。上回った項目に、健康面、自発的な行動、行事での達成感が（+0.2以上）、また、協働学習や授業に向けての取り組みも前回から上がっていました。一方で、家庭学習の習慣（－0.6）となっており、前期から大幅に低くなっています。協働的な取り組みや行事等での活動についての質問に対しては一定の評価を得ています。

なお、保護者と生徒の評価が分かれてる項目が見られましたので、どちらからも一定の信頼を得られるような学校作りを目指していきます。そのためにも、連携の強化や学びがいのある授業作り、主体的な取り組みのある活動など、来年度に向けて教育課程等を見直していきます。